

店

平成14年1月30日

各位

東京都中野区本町4丁目38番13号
日本ホルスタイン会館内
株式会社 構造計画研究所
代表取締役社長 富野 壽
(登録銘柄 コード番号: 4748)
(問い合わせ先)
代表取締役副社長
管理本部長 服部 正太
TEL 03-5342-1141

平成14年6月期(平成13年7月1日~平成14年6月30日) 中間業績予想との差異並びに通期業績予想の修正について

平成14年6月期(平成13年7月1日~平成14年6月30日)の業績予想について、
平成13年8月27日付決算短信発表時の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成14年6月期業績予想の修正等

(1) 当中間期(平成13年7月1日~平成13年12月31日)業績予想との差異

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	3,000	725	481
今回修正(B)	2,980	886	717
増減額(B-A)	19	161	236
増減率	0.7%	22.3%	49.2%

(2) 通期(平成13年7月1日~平成14年6月30日)業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	11,000	560	215
今回修正(B)	10,000	460	3
増減額(B-A)	1,000	100	212
増減率	9.1%	17.9%	98.6%

(3) 修正の理由

当中間期の業績

- ・ 売上高につきましては、前期からの繰越もあり2,980百万円とほぼ計画を達成できる見込みです。
- ・ 経常利益につきましては、当期受注の伸び悩みにより固定的経費を賄いきれず、161百万円減の886百万円となる見込みです。
- ・ 当期純利益につきましては、経常利益の161百万円減に加え、取引先(株)パワーサービス倒産に伴う貸倒債権285百万円等を特別損失として計上する予定であるため、236百万円減の717百万円となる見込みです。

通期の業績の見通し

- ・ 売上高につきましては、大口顧客の研究開発投資予算大幅削減の影響等による売上伸び悩みが見込まれるため、1,000百万円減の10,000百万円となる見込みです。
- ・ 経常利益につきましては、売上原価および販管費の圧縮に努めますが、売上減少の影響を受け、100百万円減の460百万円となる見込みです。
- ・ 当期純利益につきましては、経常利益の100百万円減に加え、取引先(株)パワーサービス倒産に伴う貸倒債権285百万円等を特別損失として計上する予定であるため、212百万円減少の3百万円になる見込みです。

以 上